

# 少年男子5年ぶりの勝利

## 大分国体ソフトボール競技

大分県豊後大野市で開催の第63回国民体育大会ソフトボール競技少年男子の部に出場の静岡県チーム（飛龍高校）は初戦で石川県チームと対戦。野口の逆転スリーランと山崎の緩急を織り交ぜた粘投などで3対1で競り勝ち、5年ぶりの国体勝利を掴んだ。二回戦は29日（月）12:00時試合開始。

【少年男子・一回戦】

**静岡県** 0300000 3

**石川県** 1000000 1

一回裏にホームランで1点を先行された静岡県は直後の二回表、一死二・三塁から八番・指名選手の野口が左中間にスリーランを放ち逆転。守っては先発・山崎が緩急を付けた投球で石川打線を本塁打による1失点に押さえ5年ぶりの国体勝利を収めた。

### 安部監督の談話

「（5年ぶりの国体勝利について）国体については意識してない。全国大会でベスト8が目標だった。初戦を勝ったので、良かった。選手には相手投手のドロップ系の球をどう見極めるかが勝負だと言って送り出した。初回のチャンスが潰れたあとにホームランで先行されたので嫌な展開だったが野口が良く打ってくれた。山崎の出来は良くなかったが相手打線の打ち仕損じに助けられた。」

### 逆転のスリーランの野口選手の談話

「打ったのは真ん中の絶好球。とにかくランナーを還したかった。明日も打ちたい。」

### 山崎投手の談話

「一週間前に痛めた肩の痛みが再発してドタバタな投球だった。バックの守りと高田捕手のリードに助けられた。明日は最後の試合と思って思い切って投げたい。」